

鈴木産業 結(yui)通信 vol.21

今夏は例年より早く梅雨が明け夏が来そうな気配ですが、2018年は半分、年度としては四半期が過ぎてしまいました。1年で1番躍動する夏、今年度計画に向かって1つずつ1つでも多く結実させたいと努めております。

最近読んだ本の中で印象に残ったひと言。「結果は事実である」。出来ない理由を理路整然と並び立てる社員に言い放った某社長のひと言です。数字で出た結果の前では言い訳など必要はなく、やったかやらないかの事実そのものが表れているのだということ。我々も出来ない理由を考える前にどうしたら可能か、結果を出せる責務を果たしたいと思えます。益々体調管理の難しい季節ですが、皆様におかれましてもご自愛下さいます様、お祈り申し上げます。

代表取締役 渡辺 りつ子

中古車販売 MITSUWA NAGOYA 7月7日オープン!!

当社ガソリンスタンドの跡地に、国産・輸入中古車ディーラー「MITSUWA NAGOYA」が登場!!

7月7日(土)10時にプレオープン、翌8日に本オープンすること。外観も内装も大きく変わり、カッコイイ店舗になっています。ベンツ・ポルシェを始めとする高級外車だけでなく、もちろん国産車の取り扱いも。ぜひ訪ねてみてください。



「MITSUWA NAGOYA」〔住所〕名古屋市熱田区桜田町 20-41

出光・昭和シェル 2019年春経営統合へ前進

出光

出光興産の筆頭株主「日章興産」と創業家の主要メンバーがこれまで反対していた昭和シェル石油との経営統合で賛成に転じたという。出光昭介名誉会長らは現在も反対しているものの、創業家側の主要メンバーが臨時株主総会で賛成すれば、両社の経営統合は2019年春にも実現する見通しです。

創業家が合併に反対する理由のひとつには、買収と異なり、昭和シェルの大株主となっているサウジアラムコ社に出光の株式が割り当てられ、創業家の持ち株比率が大きく低下することがあります。また、出光佐三氏が創業後の苦しい時期にイランから原油を輸入した経緯から、現在対立するサウジアラビアと同舟となるのを嫌っているということも挙げられます。

数年続いた膠着状態の中、出光経営陣は統合新会社に出光創業家から取締役を出すことで折り合ったといいますが、本件では所有と経営の分離のあり方について改めて問われる形となりました。

業界としても需要減少、製油所統廃合の流れの中では経営合理化は避けられず、これでJXTGとの二強時代を迎えることになりそうです。

高品位尿素水「AdBlue®」取り扱い始めました!

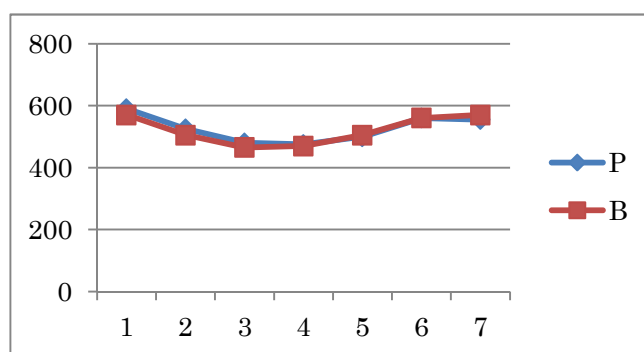
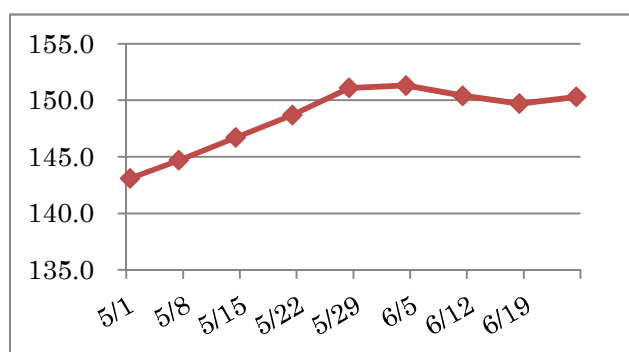
近年のクリーンディーゼル車や一部重機で搭載されるようになった尿素 SCR システムは増加する NOx (窒素酸化物) に対し、マフラー内で尿素を噴射することで NOx を窒素と水に分解でき、ディーゼル車のクリーン性能と燃焼効率向上の両立に成功しました。一方、定期的に補充しないとエンジンが掛からなくなってしまいます。

当社でも AdBlue®のお取り扱いを始めました。小ロットでも対応したいと考えています。詳細は別添の案内をご参照ください。導入されている、または検討されている企業様、ぜひお声がけください。

*AdBlue®はドイツ自動車工業会 (VDA) の登録商標です。

OPEC 増産発表後も原油価格は上昇傾向

6月にOPECは増産を発表したが、増産量は想定を下回るとの観測が広がり、原油市場は再び上昇に転じました。米国のイラン核合意離脱、経済制裁(イラン産油輸入禁止)を受けてOPECの足並みは揃わないまま。米国トランプ大統領はサウジアラビアに増産を要請していますが、実際にどれだけ増産され、価格が抑制されるかは不透明なままです。ガソリン価格は5月からの値上がりは一服しましたが、高値水準が続きそうです。LPガスについても米国産シェールガスの生産量が増加しており安定してきていますが、CP価格上昇は避けられない見込みです。



*左:レギュラーガソリン価格の推移(全国石油情報センター) *右:LPG輸入価格(サウジアラムコ社CP)の推移

夜景クルーズ ~ 第30回吉良花火大会

先日は取引先の計らいで昭和四日市製油所の見学と四日市コンビナート夜景クルーズに乗る機会に恵まれました。職業病なのか工場施設を見るのは大好きですし、綺麗でした。金・土曜日を中心にプランがあるようです。興味のある方はチェックしてみてください。⇒ <http://ykyc.jp/>
また、当社も協賛する吉良花火大会が今年も開催します。空と海の両方で楽しめる優雅な花火です。

➤2018年7月28日(土)19:30~20:50 問い合わせ先 0563-57-7840 西尾観光案内所
愛知県西尾市 宮崎漁港周辺、打ち上げ数 約1700発(予定)



〒456-0004 名古屋市熱田区桜田町 20-27

株式会社 鈴木産業

編集:常務取締役 渡邊 裕介

URL <http://szk-sangyo.co.jp/>

TEL 052-871-5161

FAX 052-871-0842

お問い合わせ:y-watanabe@szks.jp